



やあ、
目が覚めた
みたいだね

わかるかい？
今君は、人の身体を
手に入れたんだ



おめでとう
大脇差の
につきり青江

は
…
は



髪...

声...

手...

これは...
白装束か



...刀

今度は何を
斬るんだろうね

人の身体
になって

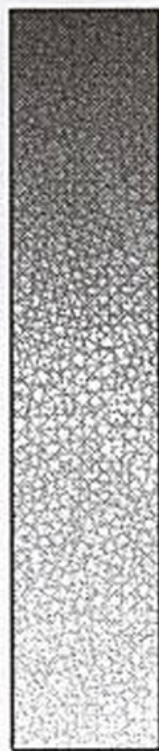






……んっ

ズ
ン



……まあ今考えても
どうしようもないか
寝よう寝よう



カッ……

おやおや

僕がいる所には
出ないはず
なんだけどねえ



あれ……か……





…復讐心の強い
戦死者の霊か…

ここは刀が多いから
寄って来たって
トコロかな？

やる気マンマンの所
申し訳ないんだけど

ここであんまり
面倒起こして
欲しくないんだよね！

何だ…おま、
邪魔するな…



…それは、綺麗で
まるで稲妻の様な
一筋の閃光だった

えっ？

一撃



おや？



おや？



というか、

君もあの類のモノが見えるんだね!

は？



えっと、君は…
脇差君…かな？



いやはや、見える刀がこの本丸にもいてくれてよかったよかった!

君がいればこれから皆に「ちよっとアレな人」と言われる事も少なくなると思うよ

ははは

は、はあ…

「ちよっとアレな人」



僕はにっかり青江元は大太刀の大脇差さ

あーうんうん、君も変な名前だと思っただろう？

ああ、失礼

私は大太刀の神刀、三条派の石切丸とい、長い神社暮らしからここへ呼ばれたんだ



…でもさ

「にっかり」だなんて
とても素敵な名前
じゃないか！

にっかりと笑った
自盡を斬ったのが

綺麗な刀の君は
笑顔が一番似合う
と思うしねえ

由来…それでも…
まだ…君…は…



や…
やりにくいなあ…

へ、へえ

ぼ、僕に興味がある…のかい？



興味？

い、いや
何でもない

とりあえず

これからもよろしくね
にっかり青江君！



こちらこそ
よろしくね

石切丸



ああ



青江…

にっかり青江…



石切丸…

石切丸…か…



とてもキレイで

どこか妖しい
雰囲気の手だね



やっぱり
大太刀になると

大きい手や
身体なんだな…

この日から
僕と石切丸は
よく一緒にいる事が
多くなった

お互いどこか
気になる存在
だったんだろう



おや？
これまたすごい
量だねえ…

…石切丸



うーん…

長谷部君に頼まれた
この買物の量…
僕一人で持てるかな



よし、力仕事ならまかせて！
一緒に万屋へ行こう青江君

って、君も
内番があるだろう？

はは、私の内番は
皆の安全を祈禱する事
だからね

そうなのかい？

嘘だよ
もう終わったよ！

石切丸といると
とても楽しい

まったく…

もつと知りたい
もつと話をしたい

楽しいけどなんだか
変な気持ちだ



数日後…

しゅ…
出陣…？

ああ、蛍丸が
風邪を引いてしまった
みたいだね…
代わりに私が行く事
になったんだよ

僕たちは刀だ
戦う為に作られたんだ
戦場に行くのだから
当たり前前の事だ…

戻ったらゆっくり
遊ぼうね

せっかく青江と囲碁を
打つ約束をしていたのに
申し訳ないねえ

そ、そっか…

でもなんだろう
この気持ちは…
行かないで欲しい
僕と一緒にいて欲しい

そ、それはいいけど、
い、石切丸！

そんなこと言えない
でも、何か言わないと！
何か伝えないとダメだ！

伝えないと…!!

い、いつまで君は僕の事を
青江「君」と呼ぶんだい？

いい加減に「青江」
って呼んでくれないか!
他人行儀だろう？

ち

ちがーう!

僕は一体
何を言って…

キーン

そうだね

青江く…

いや、
青江



少し待っててね
青江



じゃあ

行って来るよ



なるべく早く

三日後の朝には
ここへ帰ってくるよ



あ、ああ……
気をつけ……て……

……

三日後



何やってるんだよ！
石切丸ー！

遅い！
遅い遅い！



…の夜



こんな日に限って
脇差の皆は遠征だし…

早く帰って
来てよね…

ジタ

ジタ

ジタ

ジタ

ジタ



早く…

逢いたいな…

本当に遅いな…
何やってるんだろう…
どんくさいし
ケガでもしてる…？

ケガ…
どころじゃなくて
もしかしたら…
折れ…



ただいま
青江



…さすがにもう
寝てしまったかな



おや



おそい



起きていたなら
よかった
お土産を…

すまない青江、
心配をかけて
しまったね

…今回の
任務中、私は

青江の事ばかり
考えていたよ

今、本丸で
何をしているのか

私の事を少しでも
考えてくれて
いるのだろうか

早く逢いたい
早く声が聴きたい

たった数日逢えない
だけでこんなに
辛いなんてね

…青江！
私は君が好きだ！
愛おしくてたまらない

もつともつと
一緒にいたいよ

…うん

僕も…その…
離れたくない

…青江

ほ、僕も

石切丸が大好きだ

い、
石切丸っ…

その日
僕達は初めて

あっ…

お互いの肌を
重ね合った

んっ…

青江、
とても綺麗だ

青江…!!

ああっ!!

ああ、その声
たまらないよ

んっ…
石切丸…!!

石切丸は僕の身体
綺麗だと言っては
至る所を舐めまわ
「しるし」をつけ

全部食べて
しまいたいよ

そして僕は
石切丸の舌が
絡まる度に

ほい
ほら青江、
また出てるよ

は
あつ
ごめんっまた…
また出る…!!

んっ

もう私の手は
君の愛液で
べとべとじゃないか

ああつ

甘い言葉を囁かれる度
何度も身体が熱くなり
波打っては射精した

手が身体に
ふれる度に

あつ
そこ…
きもち…い

んんっ…

…わかった
来てよ、石切丸

上手に出来ない
かもしれないから

痛かったらすぐに
言うんだよ

…そして
初めての挿入も

ト…!



…青江、
全部入ったよ

動かすよ…
大丈夫かい？

お互いよく分からない
ながらも、
すんなり入ったと思う



いっ…



痛くないかい
青江

もう少し
ゆっくり
動こうか？



んっ…青江！
きつつ…い

最高だよ

んあっ…
いしき…
りま…る

ああ

少し…痛い
でも平気だよ

それより
もっと…もっと
石切丸が欲しい…！



…っ！ あっ
い、石切丸！

あっ
で、出る！

わ、私も…！
青江っ、

わかった、じゃあ
たくさん…！
突くよ…！
青江っ…！

ああっ
青江！

痛かったのは最初だけで
それはすぐに快感に
変わった

そして石切丸も僕も
朝まで何度も何度も
求め合い、果てた

おや？

もう外が
明るいよ青江

本当だ、はは

もうくたくたで
動けないや…



この数日後から僕は
戦場に出る事が
多くなる

石切丸と一緒の
戦場になる事も
少なくなる

ふう…

終わった
終わった



もちろん戦場では
斬ったり斬られたり
する訳で



うーん

もうこの
刀装はダメだな



考えたくなくとも
「折れる・死ぬ」
という事も考える



石切丸は神剣
つまり神様だ

大丈夫かい？
青江

皆、結構負傷してる
から、今日は本丸に
帰る事になったよ

折れたとしても
その魂は人々の心に
奉られていくだろう



そうになると…やっぱり
一緒にいることはできなく
なるんだろうな…

了解っ

すぐそっちへ
むかうよ



もしも…

おまかせ!!



もし僕も神剣
になれたら

ずっと一緒に
いれるんじや
ないのかな



青江…?

そんな不純な
動機じゃ
だめかな?

ねえ

石切丸

…青江

またいきなり
どうしたんだい？

ね、僕はなんで
神剣になれないんだろう？

…うーん
そうだねえ

霊とはいえ、
幼子を斬った

なんてね
何百年かすれば、
またわかるかも
しれないよ

やつぱり
それかあ

へえ、じゃあ
確かめる為に何百年も
僕と一緒にいてくれる
って事かい？

何百年どころか
いくらでもっ

僕も神剣に
なれたら

石切丸とずっと一緒に
いられるのかな？



刀剣乱舞ファンブック
石切丸×につかり青江

天竺葵を君と

てんじくあおい を きみと

発行日

2015年10月11日

発行

四条屋茶房